

にこにこ きらきら ゆめにむかって



# おともがわ

学校報 No.16

保護者版

平成 29 年 6 月 21 日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

## 嗚呼・・・悲しき折鶴

一階の廊下の真ん中に、6年生が折ってくれた折鶴を並べて貼ってあります。これは鶴を踏まないように気を付けて歩くことで、廊下を走らないようになるだろうというユニバーサルデザインの考え方を取り入れた苦肉の策でもありました。

はじめは、子どもたちも珍しがって気を付けて歩いていたようですが、最近の折鶴の状況はというと・・・写真2のように、踏まれて無残な姿を廊下に晒しています。

昨日、2年生の子どもたちに「踏まれた折鶴を見てどう思う？」と聞いてみると、「かわいそう。」「悲しくなる。」「・・・等、折鶴を踏んで歩くことの無神経さを口々に非難します。そこで、自分が折った折鶴であれば、よもや踏んで歩くようなことはしまい・・・ということで、サポーターの草薙先生が2年生と一緒に折鶴を作ってくれました。折鶴を折ったことがないという子も多く、かなり時間もかかったようで、中には「これは折り方が違うだろう・・・」と思うような鶴もありましたが、無残な鶴と入れ替えをしました。

果たしてその効果は如何に・・・。

そこで、お家の方をお願いします。これから交換用の折鶴をストックしていきたいのですが、学校ではなかなか折鶴を折る時間がとれません。そこで、

家で折鶴を作って持たせてください。紙は何でもかまいません。

よろしくお願いします。

## スナップショット 1・3・5年生



幼保小連携で保育園の先生方に授業を見てもらい緊張気味の1年生



アグリフライト見学でいちごをいただき大満足の3年生



ALTのアンドリュー先生と外国語活動の授業に取り組む5年生



1 廊下に貼られた折鶴



2 踏まれて無残な姿を晒す折鶴

